

園外保育

	必ず下見をする	園外保育計画書の作成・掲示	園児との話し合いと保護者への連絡
計画 Planning	<ul style="list-style-type: none"> 危険箇所、昼食の場所、トイレの場所・数等を確認しましょう。 遊具の安全性を確認しましょう。 予約が必要な施設は、予約と当日の予約状況を確認しましょう。 当日の工事や交通量の変化等、計画通りではなく柔軟かつ確に変更することも必要です。 	引率者で話し合い、次の事を決めましょう。 <ol style="list-style-type: none"> 1.目的地、年齢に応じた引率の人数、役割 2.当日の責任者（1名） 3.注意する点、箇所の確認 4.目的地までのルート、交通手段 5.気になる園児への対応 6.車酔いする園児への対応を保護者と話し合う（酔い止め等） 7.場所・季節・天候に応じた持ち物や、園児の服装 8.保育士が持って行く物（携帯電話、防犯ブザー、救急薬品、体温計、緊急用の飲料水など） 9.緊急時（ケガ・体調不良・迷子など）の対応と園長、主任への連絡網の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 園児と話し合いをしましょう。 <ol style="list-style-type: none"> 1.歩き方、交通ルール、バス、電車の乗り降りや車中のマナーについて 2.不審者への具体的な対応方法（大きな声を出す・その場から逃げる等） 普段の散歩以外の場所、遠足などは保護者に次のことを連絡しましょう。 （場所、日時、目的、緊急時の連絡方法、雨天時の決行・中止など）
	出発前の確認をする	全体を把握する引率者を配置する	移動時の注意事項
実行 Do	<ul style="list-style-type: none"> 引率者の持ち物を再確認しましょう。（携帯電話、防犯ブザー、救急薬品、体温計、ポイズンリムーバー（毒吸引器）、飲料水、手旗、誘導棒等） 出発する前はもちろん、常に人数確認をしましょう。 園児の体調を把握しておきましょう。 天気予報に注意し、無理をしないようにしましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> どんな場合でも、全体を見ている引率者を配置し、全員が常に周りの状況に目を配りましょう。 慣れた場所でも下見の時とは違う状況の場合があることを常に意識しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 園児は2列で歩道の端を歩かせ、引率者は車道側を歩き、常に安全確認を行います。 横断歩道の前では、できる限り列を短くし、ゆとりを持って青信号を確認します。先頭・後尾は引率者が付き、1名は左折、右折車に対応できる側で誘導します。 信号のない横断歩道の時は、1名は道路中央付近で車の対応をしましょう。 バス・電車の乗り降り、階段などは、つないだ手を離して動くようにします。 乗り物の乗車、下車時、移動の前後など、常に人数確認をしましょう。 信号等の待機場所でも安全確保を！ （車道から離れて、万が一、車が突っ込んできても信号灯や電柱などが障害物となるような場所で待機しましょう。）
	危険回避のために	ケガ・迷子がでたときは・・・	帰園後
トラブル発生時 Emergency	<ul style="list-style-type: none"> とくに夏場や気温の高い時などは、水分補給をこまめにさせる必要があります。 帽子は首まで保護できるタイプ（たれ付）が有効です。 園児が遊んでいる場合、危険と思う場所やトイレには、必ず引率者が付き添いましょう。 常に園外であることを意識し、第三者やペットなどにも気を配りましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 現地でケガをしたり、体調不良になったときの応急処置についてはこのマニュアルの「園児のケガ・病気」に準じて行いましょう。 迷子が出た時は、残った園児に付き添う者と迷子を捜すもの者とに分かれて行動します。 捜すのと同時に、園長・主任に連絡します。 施設内で迷子の時は、事務所に放送を依頼しましょう。 交通事故が起きた時は交通事故の項目を参照してください。 	<ul style="list-style-type: none"> 園児の人数確認をしましょう。 園児の体調の変化の確認をしましょう。事故・ケガなどがあった場合は、状況に応じて再度手当てや処置を行います。その時の状況を記録に取りましょう。 引率の責任者、園長、主任で保護者への説明・対応を話合います。このマニュアルの「園児のケガ・病気」の事後対応に準じて対応するとよいでしょう。 場合によっては、臨時の職員会議を開きます。

園内への導入ポイント

- ① 野外活動において注意すべき生物・植物について知っておく。
 - ・習性や形状、色などを知っておく。
 - ・刺された、咬まれた、かぶれた等の時の対処方法を知っておく。
 - ・予防策をとっておく。
（黒色のものは避け、白っぽい長袖長ズボン帽子を着用する。香水整髪料は付けない。等）
- (例) 蜂(スズメバチ、アシナガバチ 等)
害虫(ムカデ、ドクガ、ダニ 等)
毒ヘビ(マムシ、ヤマカガシ 等)
有毒植物(ウルシ、ハゼノキ、イラクサ 等)
逃げたペット・大型哺乳類(いのしし・熊・鹿・猿など) 外来種 等

*参考文献

- 「少年写真新聞社 毒をもつ動物と応急手当」
- 「平凡社 フィールドガイドシリーズ② 野外における危険な生物」

- ② 指導計画は後で誰が見ても分かるように書く。「通常通り」「前回と同じ」等の表現は使わないこと。
(例) 園のマニュアルでAコース、Bコースなどを地図で経路を決めておけばコース名を記入するだけでよい。
- ③ 乳児などはじめて園外に出る前に園内で十分に練習しておくこと。(誘導ロープ等)
- ④ 天候の変化には早い目に対応し、中断を決定することも必要。
- ⑤ ポイズンリムーバー（毒吸引器）

(見本)



園外保育は準備が 8 割 常に人数確認を！

■「お散歩マニュアル」①
低年齢児向けのマニュアル

P.41の「Aエリアお散歩マニュアル」は、低年齢児が園周辺をぐるっと歩いてくるコースの1つです。このマニュアルができるまでは、散歩に行く前に「園周辺に行ってきます」と言って出掛けていました。ところが、「園周辺」だけでは、緊急事態が起きたときに園周辺のどこにいるのが見当がつかず、迅速に助けに行くことができません。

携帯電話を持っているのですが、子どもにかかっていると、意外に気づきにくいものです。急用ができて、保護者が迎えに来たとき、もし、携帯電話が繋がらなくても、どこにいるかを把握できていれば、職員が直接出向いて知らせることができます。

そこで、園周辺のエリアを4つに分け、それぞれに「お散歩マニュアル」を作りました。エリア分けの地図も一緒にファイルして、全職員で情報を共有できるようにしています。



園周辺の散歩道をA～Dの4つのエリアに分けた地図



■はじめて作る時にも戸惑わない配慮

P.41では、実際の「お散歩マニュアル」とあわせて「お散歩マニュアル」を作るときポイントを紹介しています。このポイントも、実際には「散歩マニュアル作成マニュアル」として1枚の文書にまとめられているので、はじめて作成する保育者も戸惑うことなく作成することができます。



作成時のマニュアルを抜粋

Aエリア お散歩マニュアル
南つくし野保育園
平成29年6月6日現在 作成者：森岡

<施設情報>
★〒194-0002 東京都町田市南つくし野2-17-1
★TEL:042-788-5228
<ルート>
所要時間：徒歩15～20分程度(01歳児ペース)

- ① 扉を出て右手側の道を渡る。三車や段差に注意。(p.08)
- ② T字路を渡る。○の所で一旦停止し、安全確認。
- ③ まっすぐ進む。新築工事の水はけ用の穴があり注意。(p.09)
- ④ 車が絡みつきやすいため、○の所で一旦停止し、安全確認。
- ⑤ 公園横に側溝。左側に駐車庫(ジャリ)がある。※側溝は幅が広いので転落に注意。(p.09) ※駐車庫があるため、車に注意。(p.09)
- ⑥ 右に曲がる。※アパートの近くによくバイクが止まっているので気をつける。

- 「お散歩マニュアル」を作るときポイント
- マニュアルを変更した場合は、○月△日改訂と書き換える。
- 矢印やマークを使いながら、方向やポイントを分かりやすく説明する。
- 短い文章で、簡潔に説明できるようにする。
- 写真は同じ大きさに添付する。写真の大きさは、56×42mmが見やすい。
- 実寸の写真 56×42mm

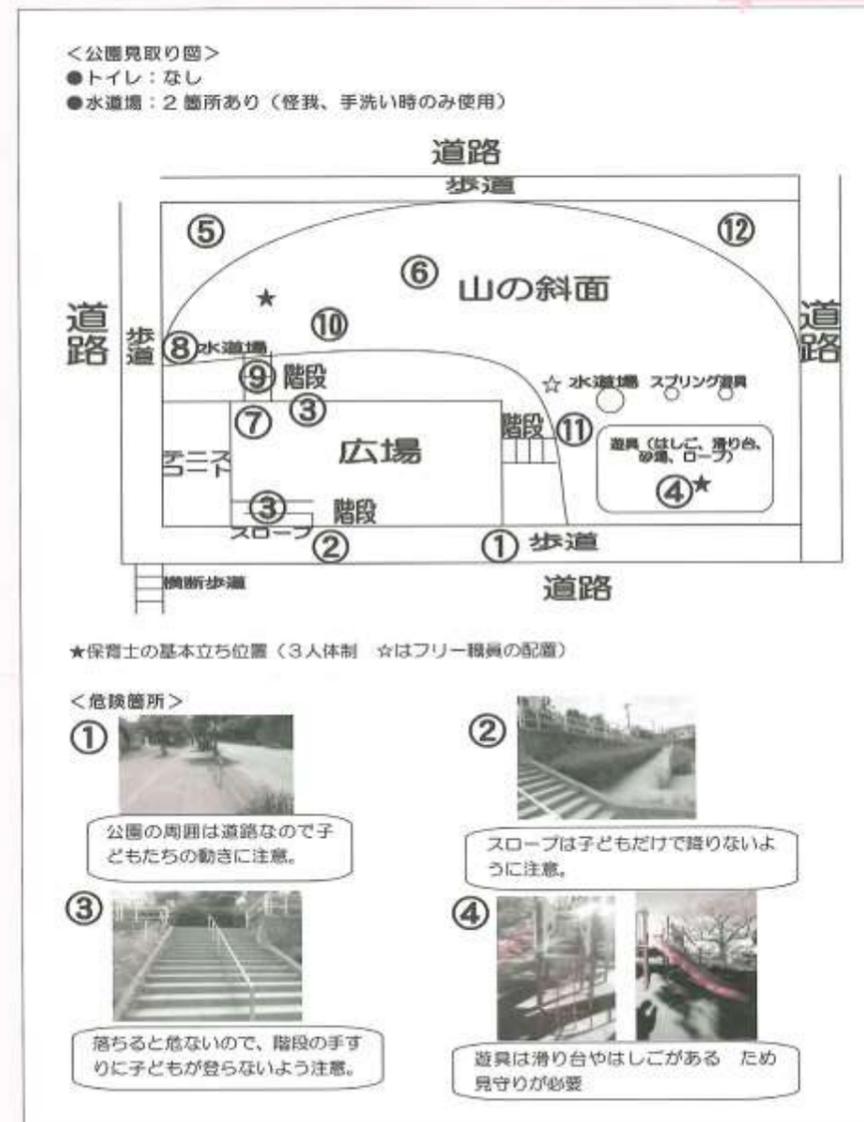
歩行時の注意事項や、その土地の危険箇所などを記載しておくとうい。



■「お散歩マニュアル」② 公園への散歩

P.45まで4ページにわたりますが、実際のマニュアルをそのまま紹介します。公園までの行き方のほか、公園での保育者が立つ位置、公園内の遊具、危険箇所についてもポイントが簡潔にまとめられています。

ただし、「マニュアル通りに行っていれば、必ず安全」と思い込むのは、間違いです。例えば、公園内で保育者が立つ位置が記載されているからといって、必ずその場所に立たなくてはいけないということではありません。あくまでも、目安です。従って、目の前の子どもの育ちを踏まえ、子どもの動きを予測した上で、マニュアルを活用することが大切です。



書式変更: インデント: 最初の行: 0字

実際のものそのまま掲載

5公園の横は道路で、フェンスも無いため
子どもが飛び出さないよう注意する。



9階段部の木の囲いは子どもたちが入って
遊ぶことがあるので見守りが必要。



6登っても良いが、段差が高いため注意する。



10 植え込みは滑りやすく、子どもが
隠れて遊ぶ時には見守りが必要。



7テニスコート使用中に門が開いて
いることがあるので注意する。



11 階段横の石垣は壁づたいに歩ける
スペースがあるが、危険なので歩かない。



8公園の横の看板周りは岩なので、
登って落ちないように注意する。



12 所々に道路に繋がる抜け道が多いの
で、注意深い見守りが必要。



実際のものそのまま掲載

【遊具について】

●遊具の上に昇り降りするのは計3カ所。年齢によって見守りが必要。



●滑り台は一つ。逆から登らない。 ●砂場あり。犬猫の糞尿などに気を付ける。



●スプリング遊具あり。バランスを崩して落ちないように気を付ける。



<注意事項>

- ・公園の周囲は一般道路なので、子どもたちが公園から出て行かないように注意する。
- ・山の斜面は木の根が地面から出ているところもあるため注意が必要。

園外保育 指導計画・記録

提出日 年 月 日

日時	平成 年 月 日 () 時 分～ 時 分		
対象児	クラス名 計 名		
保育者			引率責任者
行き先			乗 物
ねらい			
時 間	子どもの活動	保育者の活動	保育者の配慮点
経 路			
下 見	行った日時 年 月 日 () 時 分～ 時 分		
	行った人		
	特記事項		
準 備			
反 省			

お散歩連絡表

年 月 日()		天候 晴 曇 雨	
組 名			
引率者	携帯電話所持者○印		
行き先			
出発時間	:	帰園予定時間	:
配慮点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出発前には人数確認をする。 ・ 歩道または、道路の端をお友達または保育士と手をつないで歩く。 ・ 列の前後には必ず保育士がつく。 ・ 車が来たら道路の端に寄るよう声をかける。 ・ 前から来る車、後ろから来る車、保育士同士で声を掛け合って、保育士及び子どもたちに知らせる。 ・ 目的地では到着時、出発時に必ず人数確認をする。 ・ 遊具のある公園では必ず1つの遊具には1人以上の保育士がつく。 ・ 目的地に着いたら遊ぶ前に、子どもたちに注意事項を伝える。 ・ 乳児の場合は、タバコやゴミ類、石などを口に入れてしまわないように注意をする。 ・ 出かける前と後には子どもの健康状態(ケガなど)を把握しておく。 ・ 大きなケガをした時には、すぐに園に連絡し、必要であれば救急車をよぶ。 		
持ち物	救急用品・防犯ブザー・催涙スプレー・瞬間保冷剤・携帯電話・ポイズンリムーバー		

*直前に事務所に提出する。または黒板に書いて行く。

お散歩連絡表

年 月 日()		天候 晴 曇 雨	
組 名			
引率者	携帯電話所持者○印		
行き先			
出発時間	:	帰園予定時間	:
配慮点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出発前には人数確認をする。 ・ 歩道または、道路の端をお友達または保育士と手をつないで歩く。 ・ 列の前後には必ず保育士がつく。 ・ 車が来たら道路の端に寄るよう声をかける。 ・ 前から来る車、後ろから来る車、保育士同士で声を掛け合って、保育士及び子どもたちに知らせる。 ・ 目的地では到着時、出発時に必ず人数確認をする。 ・ 遊具のある公園では必ず1つの遊具には1人以上の保育士がつく。 ・ 目的地に着いたら遊ぶ前に、子どもたちに注意事項を伝える。 ・ 乳児の場合は、タバコやゴミ類、石などを口に入れてしまわないように注意をする。 ・ 出かける前と後には子どもの健康状態(ケガなど)を把握しておく。 ・ 大きなケガをした時には、すぐに園に連絡し、必要であれば救急車をよぶ。 		
持ち物	救急用品・防犯ブザー・催涙スプレー・瞬間保冷剤・携帯電話・ポイズンリムーバー		

*直前に事務所に提出する。または黒板に書いて行く。

○野外活動で注意する生物（例）

	症 状	対 処 法
蜂	スズメバチ・・・痛み、腫れ、炎症、かゆみ、体温上昇等が 10～15 分後位に現れる。 体質によっては、息苦しさや血圧の低下などの全身症状（アナフィラキシーショック）が出ることもある。	1. 毒を吸い出すか、傷があれば血液とともに押し出す。（ポイズンリムーバーが便利） 2. 流水で洗って冷やす。 3. 抗ヒスタミン軟膏を塗る。腫れや痛みが強い時はステロイド剤を塗る。 4. 気分が悪い、顔色が悪い、何箇所もさされたり、過去に刺されたことがある場合は安静にしてなるべく早く医療機関を受診すること。
蜂以外の害虫	ムカデ・・・激痛、腫れ、発赤、発熱	抗ヒスタミン剤含有のステロイド軟膏を塗布。 腫れがひどい時は水での湿布がよい。
	ドクガ・・・丘疹を生じジンマシンのように痒みが激しい。 イラガ・・・幼虫の毒棘に触れると電撃的に痛いのがすぐにひく。発赤。丘疹。	水で洗い流す。炎症があるときは抗ヒスタミン剤を含んだステロイド軟膏を塗布。
	ブユ・・・激しい痒み。 アブ・・・激痛。発赤。腫れ。後から激しい痒み。	抗ヒスタミン剤を含んだステロイド軟膏を塗布。
	セアカゴケグモ・・・鋭い針で刺されたような痛み。次第に痛みが強くなる。吐き気。嘔吐。発汗。下痢。重症例では痙攣、下肢の麻痺、血圧上昇など。	咬傷部を温水か石鹸水で洗浄し、衣服を緩めて安静にし、できるだけ早く病院に運ぶ。一般には数日で回復するが、幼児の場合、抗血清を用いないと死亡する事もある。
毒ヘビ	マムシの場合・・・咬まれた直後から数分後に激しい痛み、腫れ（体の中心部に向かって広がっていく）咬まれた部分が暗紫赤色化と出血斑、筋壊死リンパ節の腫れが起こる。全身症状としては吐き気、嘔吐、頭痛、発熱、下痢、視力低下、痺れ、運動障害、血圧低下、意識障害、腎不全等。	1. 慌てず安静にする。 2. 咬まれたところより心臓側を軽く縛る。 3. 傷口から毒を吸い出す。（ポイズンリムーバーが便利） 4. 傷口を冷やして腫れや蛇毒の回りを遅らせる。 5. 以上の処置をしている間に救急車を呼ぶか蛇毒血清のある医療機関を受診する。過去に咬まれたことがある場合は必ず医師に伝える。
有毒植物	ウルシ、ハゼノキ・・・触れると水泡性炎症を起し赤くなり激しい痛みがある。 イラクサ・・・全株の棘毛に毒成分があり刺さると皮膚を刺激しただれる。	何にかぶれたかを確認し専門医を受診する。 刺さっている刺毛をセロテープやピンセットでとる。 医師の治療を受ける。

セアカゴケグモに 注意しましょう



セアカゴケグモはオーストラリアや東南アジアなどの熱帯、亜熱帯地域に生息しているクモです。船の輸入コンテナや積み荷などに付着して国内に侵入したと言われており、日本各地で生息が確認されています。京都市内でも平成18年に初めて生息が確認されて以降、年々生息域が広がっています。

メスだけが毒を持っていますが、習性はおとなしく、直接触れなければ咬まれることはありませんので、正しい知識を持って適切に対応しましょう。

特徴

●メス

体長 7～10mm (脚の部分を除いた長さ)
体色 光沢があった黒色で、腹部の表に赤い斑紋が、裏に砂時計模様があります。



●オス

体長 4～5mm (脚の部分を除いた長さ)
体色 褐色で、腹部の表に白い斑紋が、裏に砂時計模様があります。



●卵のう

大きさ 直径10～15mm
色 乳白色
形 球形



生息場所

日当たりの良い人工構造物のすき間や内部などに巣を作ります。



ベンチの裏



側溝のふたの裏



フェンスの支柱のすき間



水抜き管の内部

一匹見つかり、周囲にも潜んでいる可能性がありますので、
注意してください！

習性

- 攻撃性はあまりありませんが、手を出すとエサとまちがえて咬むことがあります。
- 刺激すると死んだふりをするので、注意してください。



セアカゴケグモに咬まれないための対策

- 清掃や庭の手入れなどをする時は、長そで、長ズボン、軍手、靴下などを着用しましょう。
- 屋外に置いてある物に触れる時は、セアカゴケグモがいないかを確認しましょう。
- セアカゴケグモがすみやすい場所は定期的に掃除し、すみにくい環境を作りましょう。

駆除方法

- その場で踏みつぶす。
- 市販のスプレー式殺虫剤を噴霧する。
(餌のうは踏みつぶしてください。)

一度発見した所は、定期的に見て、完全にいなくなったことを確認しましょう。



咬まれたときの症状と対処方法

- 咬まれた時、針で刺したような痛みを感じます。
- 咬まれた部分が腫れて赤くなり、しだいに痛みの範囲が広がる場合があります。
- 通常は数時間から数日で症状は軽減しますが、まれに脱力感、頭痛、筋肉痛などの全身症状を引き起こすことがあります。(重症例では筋肉麻痺をおこすことがあります。)
- もしも咬まれた時は、患部を流水で洗い流し、できるだけ早く病院などでの治療を受けてください。その場合、咬まれたクモの死がいがあれば、持参することで適切な治療につながります。

国内での咬傷例

- 国内での咬傷例は、主に6月から10月に報告されています。
- 国内では、セアカゴケグモに咬まれて死亡した例はありません。



セアカゴケグモの生息域を広げないために、セアカゴケグモを発見した時は、その場で駆除を行ってください。生きのままセアカゴケグモを持ち運ぶことは、法律で規制されています。



セアカゴケグモのことについては、最寄りの保健センターでご相談ください。

京都市印刷物第244891号 平成25年3月発行
京都市保健福祉局保健衛生推進室生活衛生課



猛毒きのこ「カエнтаケ」に注意して下さい！！

食べても、触れても危険！



カシノナガキクイムシによるナラ枯れの被害地など

で、猛毒きのこ「カエнтаケ」が発生している事例が各地で報告されており、京都林務事務所管内でも「カエнтаケ」の発生が確認されています。

「カエнтаケ」は猛毒のきのこですので、山林の中で見かけた場合は次のことに注意してください。

- (1)絶対に触れないでください(他の毒きのこ異なり、触れるだけで皮膚がただれる場合があります)。
- (2)絶対に食べないでください(毒性が強く、食べた人が死亡した例があります)。

「カエнтаケ」の発生状況





参考(カエнтаケの特徴)

特徴	表面はオレンジ色から赤色。 細長い円柱状または棒状で、土から手の指が出ているように群生または単生する。 中は白く、硬い。
発生時期	夏から秋
発生場所	ブナ、コナラなどのナラ類などの広葉樹の地上に群生して発生。
症状	食後 30 分から、発熱・悪寒・嘔吐・下痢・腹痛・手足のしびれなどの症状を起こす。 2 日後に、消化器不全、小脳萎縮による運動障害など脳神経障害により死に至ることもある。
毒性	トリコテセン類毒性は強く、食べても、触っても毒である。死亡例あり。 見た目は気味が悪く、食用に見えないが、薬用と勘違いして酒に浸して飲んで中毒が起き、死亡した例がある。

参考は、厚生労働省ホームページから引用。

デング熱について

2014年9月11日

デング熱の発生について

海外の流行地で感染し帰国した症例が近年では毎年200名前後報告されています。

日本国内で感染した症例は、過去60年以上報告されていませんでしたが、2013年にはドイツ人渡航者が日本で感染したと疑われる症例が報告されました。

また、2014年8月以降、東京都立代々木公園等に関連する国内感染事例が報告されています。(→[厚生労働省 HP](#) [外部リンク](#))

デング熱

デング熱とは

デングウイルス(フラビウイルス科に属するウイルス)による感染症で、熱帯・亜熱帯地域で多く発生し、世界中で年間約1億人が発生していると推定されています。

主な症状は、突然の高熱、頭痛、筋肉痛、関節痛、発疹などがあり、予後は比較的良好な感染症です。しかし、希に患者の一部に出血症状を発症することがあり、その場合は適切な治療がなされないと、致死性の病気になります。

感染経路

ウイルスに感染した患者を蚊が吸血すると、蚊の体内でウイルスが増殖し、その蚊が他者を吸血することでウイルスが感染します(蚊媒介性)。ヒトからヒトに直接感染するような病気ではありません。

主たる媒介蚊はネツタイシマカ(日本には常在していません)で熱帯や亜熱帯の地域で生息しています。ただし、日本のほとんどの地域で見られるヒトスジシマカも媒介できます。



ヒトスジシマカ(京都市衛生環境研究所)



ネッタイシマカ(厚生労働省)

予防策

蚊に刺されないように注意しましょう。

特に、海外の流行地にてかける際は、長袖、長ズボンの着用が推奨されます。また蚊の忌避剤なども有効です。

【蚊に刺されないために】

- 可能な限り、しっかりと網戸がとりつけられているか、エアコンが備わっている、または、蚊をしっかりと駆除しているホテルやリゾートに滞在してください。蚊取り線香も有効です。
- 長袖のシャツ、ズボンを着て、できるだけ皮膚の露出部を少なくするようにしてください。
- 流行地域では屋外にてかける場合や網戸が備わっていない建物にいる場合には、ディート(DEET)などの有効成分が含まれている虫よけ剤を、皮膚の露出部につけてください。使用する場合には、必ず添付文書に記載されている使用方法を守ってください。日焼け止めを使う場合は、先に日焼け止めをつけてから虫よけ剤を使用してください。
- 子ども、特に乳児への虫よけ剤の使用については、小児科医にご相談ください。虫よけ剤が使用できない場合、ベビーカーにぴったりと合う蚊帳でベビーカーをおおってください。

【デング熱が疑わしい場合】

海外旅行中(流行地域)に蚊に刺されても、すべての蚊がデングウイルスを保有している訳ではないので、蚊にさされたことだけで過分に心配する必要はありません。ご心配な場合は、帰国された際に空港等の検疫所にご相談ください。

また、海外渡航歴がなくても疑わしい症状がある場合には医療機関を受診ください。

お問い合わせ先

京都市 保健福祉局保健衛生推進室保健医療課(京都市保健所)

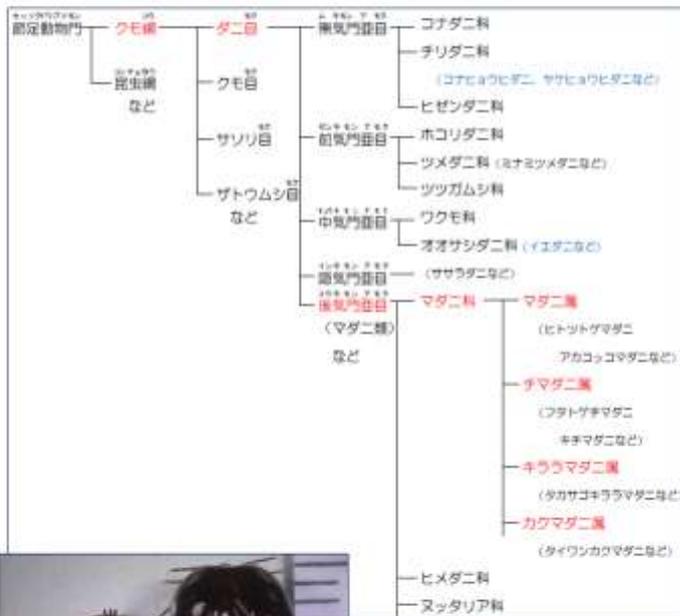
電話 : 075-222-3411 ファックス : 075-222-3416

マダニ

マダニとは

マダニは、昆虫の仲間(足が6本)ではなく、クモの仲間(足が8本)に分類され、生き物の血を吸って生活しています。アレルギーの原因になるチリダニ、ネズミなどに寄生して人の血も吸うイエダニなどの「ダニ」とは分類や姿、大きさが異なるマダニ類(後気門類)に属しています。国内には、約50種類のマダニが生息していますが、人に被害を及ぼしているのは約10種類です。

難しい呼び方ですが、分類名を紹介します。



ダニ ノミ マダニ (吸血前) マダニ (吸血後)



マダニの吸血行動

- ① マダニは、草などの先で人や動物を待ち伏せし、足元などから取り付くと、体の表面を移動します。



- ② お好みの場所まで移動すると、皮膚に切り口をつけてストローのような口器を差し込みます。この口器には返しがあって、一度差し込むと抜けにくい構造になっています。



- ③ 口器を差し込むと、セメントの様な物質で血を吸う相手の体と口器を抜けないように固定し、ゆっくり血を吸うのです。このように、マダニは人や動物の体にしっかり自分の体を固定するため、手で引っ張るだけでは、なかなか取り除くことができないのです。



- ④ 約1週間、血を満腹に吸って体重が100倍くらいになったマダニは、人や動物から離れ、落ち葉などの下に産卵します。



獲物を待ち伏せる
タカサゴキララマダニ



マダニのアゴの部分
① 抜けにくい返しのある口器
② 皮膚を切る刃

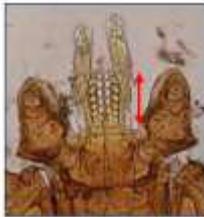


セメントの様な物質



マダニの刺咬被害

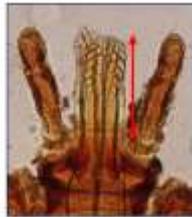
- 1 マダニには、口器の長い種類があります。このような種類は、無理に引き抜こうとすると、口器を含むアゴの部分がちぎれて皮膚に残って化膿することがあるため、マダニに取り付かれた場合は、皮膚科などを受診して除去してもらいましょう。また、引き抜こうとした際、マダニの体を潰してしまうと、病原体が注入されることがあるので注意が必要です。



キチマダニ



フタトゲチマダニ



タカサゴキラウマダニ

- 2 マダニは血を吸う際、自分の唾を相手に注入します。この中には、様々な病原体が含まれるため、血を吸われた周囲が赤く腫れることや、化膿する場合があります。マダニの被害に合った場合は医療機関を受診して、マダニの被害に合ったことを医師に伝えましょう。



マダニの刺し口



マダニの生息場所

マダニは地域の気候などの条件により、生息する種類に違いが見られますが、国内全域に生息しています。

京都市でもマダニの生息状況について、調査を行っています。いろいろな地域で数種類のマダニが多数生息しているのを確認しました。

マダニは動物の血を吸わないと生活できないため、野生の動物が生息する場所にはマダニが生息している恐れがあります。動物の種類はトカゲ、ネズミ、ウサギ、タヌキ、シカ、イノシシなど様々です。また、マダニは高温や乾燥に弱く、草や木が茂った涼しい場所などを好んで生息します。



マダニの被害に合わないためには

マダニの活動が活発な時期（春から秋）に被害は多発しています。マダニが生息していそうな場所（草むらやヤブなど）に入る時は気を付けましょう。

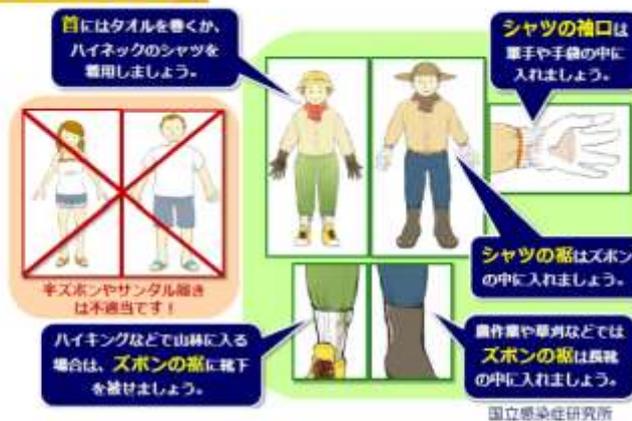
① 服装の色や材質

- ・白っぽい色の衣服は、マダニが付いても気が付きやすいです。
- ・表面がツルツルした化学繊維素材は、マダニが付きにくいですが、

② 座る場合の敷物

- ・土などの地面には直接に座らず、敷物を使うようにしましょう。

望ましい衣服の着方



国立感染症研究所

忌避剤の活用

忌避剤はある程度の効果が確認されていますので、有効に活用しましょう。

ディート（忌避剤）の使用でマダニ付着数は減少しますが、マダニを完全に防ぐわけではありません。忌避剤を忌避せず、様々な対策手段と組み合わせで対策を取ってください。



野外から帰ったら

体にマダニが付いていないか、目で確認しましょう。

上着や作業着は、
家の中に持ち込まない
ようにしましょう。



屋外活動後は、
シャワーや入浴で、
ダニが付いていないか
チェックしましょう。



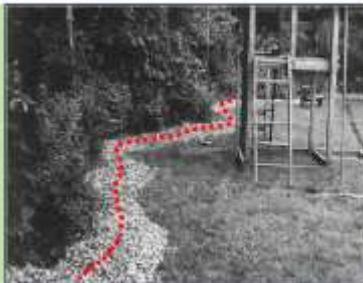
ガムテープ
を使って腿に
付いたダニを
取り除く方法
も効果的です。

家の周りのできること

マダニは、湿度が高く湿っていて、あまり気温が高くない場所を好みます。森に近い庭がある場合には、その境界と庭の管理をすることが重要です。

① 森と庭の境界管理

・境界線に1.5m幅の小石や、石を積み上げた垣根でボーダーラインを形成し、マダニが庭に入るのをできるだけ阻止しましょう。



ベストコントロール 2013.10月号

② 庭木の手入れ

・覆い茂っている場合には剪定し、下枝を刈り取って地面に太陽の光が当たるようにすると、地表が乾燥して住みにくくなります。

③ 遊具などの配置

・ベンチ、滑り台、ブランコなどがある場合、できるだけ森から離し、その下は土が露出するようにしましょう。

④ その他

・刈り取った草や材木などを置かないようにしましょう。
ネズミの生息場になると、ネズミはマダニの吸血源になります。
・その他の野生動物が侵入するのを防ぐことが大切です。



キチマダニ



フタトグチマダニ



京都市内で
発見しました！



ヒゲナガチマダニ



タカサゴキラマダニ



台湾カクマダニ

マダニの病原性については当研究所のホームページ、暮らしの安全・安心情報「健康を害するウイルス！」<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000170402.html>の特集をご覧ください。